

社協さくら

第175号
編集・発行

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

佐倉市社会福祉協議会

発行人 左奈田 雄一

〒285-0013

佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197(代) FAX 043-486-2518

URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

赤い羽根 共同募金

10月1日→12月31日
平成25年度の共同募金運動



募金目標額
14,170,000円

(佐倉市の人口規模、世帯数などに応じて千葉県共同募金会が設定します)

目標額の40%
5,668千円

広域配分
千葉県内の施設や団体へ

目標額の60%
8,502千円

目標額の
超過分

地域配分
佐倉市社会福祉協議会へ

「自分のまちを良くするしくみ」をキャッチフレーズに、今年で67回目を迎える「共同募金」が10月1日から始まります。

この赤い羽根の募金は、戦後の動乱時、施設の修繕や孤児・貧困世帯の支援として始まりました。現在は地区社協活動やボランティア活動、福祉団体活動支援や、大震災、台風、集中豪雨といった被災地支援などに、みなさまからお預かりした募金が使われています。

今年度もみなさまのご理解とご協力をお願い致します。



赤い羽根
共同募金が
はじまります

赤い羽根しおり作り参加者募集

赤い羽根共同募金運動にご協力いただいた方へ感謝の気持ちを込めてお渡しするものです。今年はぜひ歳末たすけあい運動でも活用してほしいという声をいただき、年内にあと1回のしおり作りを予定しています。みなさまの参加をお待ちしております。

10月25日(金) 社会福祉センター地下研修室
午後1時30分から午後4時まで
問合せ：千葉県共同募金佐倉市支会

TEL (484) 6033



ご活用ください！ 『地域商品券』&『救急医療情報キット』

佐倉市地域商品券(敬老会記念品)

9月中旬から、市内24会場で「敬老会」が催されています。その記念品として、対象者の方に、佐倉市内の店舗で利用いただける『地域商品券』をお渡ししています。

※一部地域では、品物に換えてお渡ししています。

右のポスターのあるお店でご利用できます。

利用期限は、平成26年1月31日までです。

問合せ 佐倉商工会議所

TEL (486) 2331



佐倉市救急医療情報キット

緊急時に必要な、かかりつけの医療機関や病気、連絡先などの情報をケースに入れ、自宅の冷蔵庫内に保管しておくことで、万一の医療・救急活動に備えるものです。配布されるケースの中に、使い方などの詳しい説明書が入っています。

地区社協と自治会・町内会・区のみなさんを通じ、敬老会の対象者の方(今年75歳以上になられる方:昭和13年12月31日までに生まれた方)へお渡ししています。

75歳に達していない方でも、高齢者のみの世帯など、希望する方は申請することができます。

問合せ 佐倉市福祉部高齢者福祉課

TEL (484) 6243



冷蔵庫に貼るマグネット

行事予定

- | | | |
|-----|-------|---------------------|
| 10月 | 1日 | 共同募金運動開始 |
| | 3日~6日 | 障害者作品展 |
| | 26日 | 地域福祉フォーラム |
| 11月 | 11日 | 千葉県社会福祉大会 |
| | 18日 | ☆ボランティアセンター運営委員会 |
| | 19日 | ☆ともに歩むふくしプランII推進委員会 |
| | 24日 | ボランティア・市民活動フェスタ |
| | 29日 | 介護職員初任者研修開講 |
- ☆は公開している委員会です。

平成25年度 社協会費納入状況

平成25年度の社協会費は、8月31日現在で下記のとおり納入いただいております。社協会員への参画と会費の拠出に多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

平成25年8月31日現在(単位:円)				
地区名	一般会費	賛助会費	特別会費	合計
佐倉東部	2,337,850	7,000	52,000	2,396,850
佐倉城の辺	927,500	5,000	33,000	965,500
内郷	661,863	1,000	12,000	674,863
根郷	2,131,950	6,000	44,500	2,182,450
弥富	235,000	12,000	24,000	271,000
和田	220,600	10,000	46,000	276,600
志津	2,523,100	6,000	32,000	2,561,100
白井	1,746,500	2,000	28,000	1,776,500
千代田	1,100,650	2,000	8,000	1,110,650
志津南	1,448,670	2,000	21,000	1,471,670
ユカリが丘	3,365,341	3,000	22,000	3,390,341
西志津	1,364,800	6,000	8,000	1,378,800
うすい東	1,056,819	5,000	30,000	1,091,819
王子台	1,137,794	1,000	14,000	1,152,794
小計	20,258,437	68,000	374,500	20,700,937
事務局扱	150,000	1,000	36,000	187,000
合計	20,408,437	69,000	410,500	20,887,937

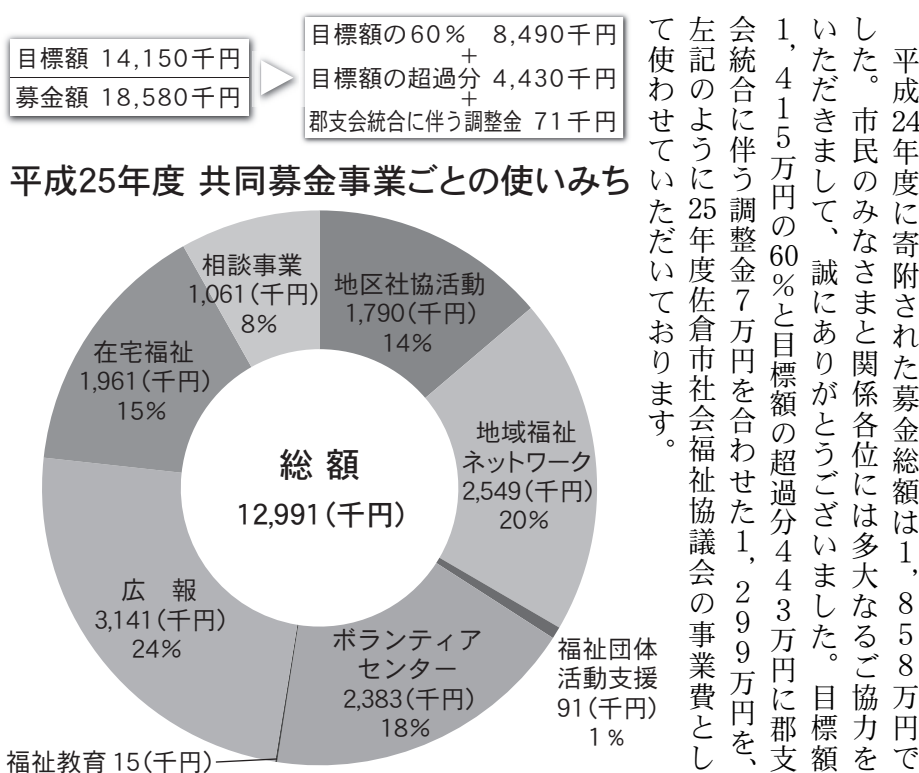
※法人・団体会費を除く

平成25年度 ボランティア活動助成事業

多数の申請をいただいた結果、平成25年度の助成金は下記の48事業に決定いたしました。

- 公開研修事業
- 草笛＆リーフル「ハッピー。はっば」
普通救命講習「救急車がくるまでに！」
- 手をつなぐ・さくら
- 3.11を語る、みんなで取り組む地域づくり
(平成26年1月19日(日)開催)
- 新設団体運営
- NPOさくら組
障がい児者によるコンサート活動
- ラ・ポール
- 福祉施設での活け花、茶道の指導、傾聴活動
- 活動助成A
- 配食サービス 11事業
- 在宅高齢者や障がい児者の支援活動 15事業
- 子ども関連の活動 3事業
- 環境活動 3事業
- 施設等への慰問活動やその他 8事業
- 活動助成B(推奨テーマ「防災・減災」)
- ガールスカウト千葉県第84団
防災・非常時に役立つグッズの展示と実演
- かぶらぎボランティア
- 防災・減災のための活動
- 要約筆記サークル『あうん』
- 防災・減災のための活動
- ミュージックベル・歌あそび
- 防災・減災歌あそび

平成24年度の共同募金配分金は25年度にこのように使われます



佐倉市社協で『生活困窮者自立促進支援モデル事業』を実施します

この事業は、平成27年の本格実施に向け、その効果や課題研究を提供するためのモデル事業で、全国的に見て佐倉市社協は「社協」として取り組む数少ない団体となります。

【社会的な背景】
現在、生活保護受給者は200万人を超え、非正規雇用労働者の増加などにより、生活困窮に至るリスクの高い方が増えています。
こうした中で、国ではさまざまな取り組みを行っているものの、十分な成果をあげられていない現状があります。
このため、生活保護制度の見直しに加え、生活困窮者支援の充実・強化に総合的に取り組み、特に、就労可能な方に対し、早期から支援を行うことにより、新たな支援制度を構築し、全国的な体制を整備することが急務となっています。

このような背景のなか、『生活困窮者自立支援法』が平成27年4月に施行される見込みとなり、全国一斉にこの事業に取り組むことになります。

【佐倉市社協の取り組み】
佐倉市では、モデル事業の核となる「自立相談支援事業」と「家計相談支援事業」の二事業を社協が受託し、「就労準備支援事業」は障害者就労・生活支援センターを運営する「就職するなら明朗塾(社会福祉法人光明会)」が、「就労訓練支援事業」はユニバーサル就労を実践している「生活クラブ風の村(社会福祉法人生活クラブ)」がそれぞれの知識と経験を活かして受託します。
社協が取り組む「自立相談支援事業」は、生活困窮者が最初に関わる「相談窓口」であり、面接の上で本人に最も適した自立支援プランを作成します。
未就労のため生活困窮の状態にある人には、就職するための訓練や相談支援サービスを明朗塾が行い、短時間就労など実際に働きながら訓練する支援サービスを風の村が行います。また、家計の上手なやりくりなどを助言しながら、本人に寄り添って支援するサービスは社協が行います。どのサービスも社協が作成するプランに沿って提供され、3法人が互いに協力し合って進めていきます。

佐倉市社協は、既に実施している『日常生活自立支援事業』や『生活福祉資金貸付事業』などで培ったノウハウや、地域の民生委員、地区社協、ボランティアのみなさんとのつながりを、有効な支援につなげていきたいと考えています。
(参考:厚生労働省ホームページ等)

広告募集中

快適・安心・安全をお届けします
イオン&旬鮮館と32の専門店


レイクピアウスイ
京成臼井駅前
〒285-0837
佐倉市王子台1-23 TEL 043-461-1871

少し、鮮やかに、笑


テオー印刷
佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321代
http://www.teoh.co.jp

平成26年度 菊地久治勉学奨励金奨学生募集 大学在学者対象
佐倉市内在住のひとり親家庭で、低所得世帯の意欲と能力のある学生の学費を援助します。奨学金給付年数は、最短修了年限までの期間で年間150万円を限度に支給します。
応募期間: 10月1日(火)~10月31日(木) 募集人数: 若干名
選考方法: 書類選考及び面接等による
対象者: 日本の大学・短期大学に在学している満23歳未満の方。
その他、奨学生対象となるにはいくつかの条件・制限がありますので、お問い合わせください。
問合せ・申込み: まちづくり推進班 TEL (484) 6033

楽しいイベント・盛りだくさん！ 見てみよう！体験してみよう！



ボランティアや市民活動
いつやるの？

今でしょ！



ボランティア・市民活動フェスタ2013

11月24日(日)10時～15時

場所は、中央公民館とその周辺

何をするの？



それはね…ちょっとだけ紹介するね！

- ・子どもの遊び場
- ・骨密度測定
- ・ママヨガ
- ・ベビーマッサージ
- ・スタンブラー
- ・模擬店
- ・ゲーム体験
- ・フリーマーケット
- ・丸太切り体験
- ・マイパフェづくり

わちとのジャンケン大会もあるのちゃ！
みんな来てほしいのちゃ！



佐倉・城下町400年記念
イメージキャラクター
カムロちゃん

このつづきは、サポセンだよりを見てね！

【問い合わせ先】

佐倉市市民公益活動サポートセンター TEL/FAX: (484) 6686

主催:佐倉市社会福祉協議会 共催:佐倉市 後援:佐倉市教育委員会・佐倉市観光協会 運営:さくら ボランティア・市民活動フェスタ2013実行委員会

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)

〔相談場所・日時〕10:00～15:00

月曜日

社会福祉センター2階

TEL(484)6199

水曜日

西部地域福祉センター2階

TEL(463)4433

金曜日

南部地域福祉センター1階

TEL(483)7211

●法律相談(弁護士)

〔相談場所・日時〕

第4月曜日 10:00～15:00

抽選で8名まで

社会福祉センター2階にて受付

(当日9:30に抽選します)

●介護生活相談 TEL(484)6196

●貸付相談 TEL(484)6200

●ボランティア相談

TEL(484)6198

〔相談場所・日時〕

社会福祉協議会事務局、又は

佐倉市ボランティアセンター

月～金曜日 8:30～17:00

※祝日は相談を行いません。

〔問合せ〕生活支援班

TEL(484)6200・0698

第14回 オリオンまつり

日時:10月19日(土)

10:00～14:30

場所:オリオンハウス

催し:模擬店、作品販売等

問合せ:指定障害福祉サービス事業所

オリオンハウス

TEL(488)0441(内田)

千手会フェスタ2013

日時:11月2日(土)

10:30～15:00(予定)

場所:さくら千手園、木の宮学園等

催し:模擬店、フリーマーケット等

問合せ:さくら千手会(辻村・野口)

TEL(462)2008

第21回 志津ふれあい福祉まつり

日時:11月17日(日)

11:00～14:00

場所:志津公民館

内容:バザー、模擬店、手作り品販売

問合せ:志津地区社協

TEL(460)1781(山本)

第1回 ふくしまつり

日時:11月30日(土)

10:00～14:00

場所:志津コミュニティセンター

内容:バザー、模擬店、アトラクション

問合せ:ユーカリが丘地区社協

TEL(460)1781(稲越)

第5回 障害者作品展

～ふれあいギャラリー～

10月3日(木)～6日(日)に佐倉市立美術館で『第5回障害者作品展』が開催されます。

時間:10:00～18:00 ※3日(木)13:00～

6日(日)15:00まで

問合せ:佐倉市ボランティアセンター

TEL(484)6198

地域福祉フォーラム 開催

市民のみなさまに、佐倉市地域福祉計画(行政計画)と佐倉市地域福祉活動計画(民間計画「ともに歩むふくしプランⅡ」)の推進状況の中間報告をし、地域での取り組み発表や計画後半の推進についてのご意見、ご提案をいただく機会として開催いたします。ぜひご参加下さい。

日時:10月26日(土) 午後1時～3時45分

会場:佐倉市立中央公民館大ホール

参加者:300名(入場無料)

内容:1部…中間報告発表

2部…リレートーク テーマ「地域で暮らす私にできること」

主催:佐倉市・佐倉市社会福祉協議会

問合せ:まちづくり推進班 TEL(484)6033

ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会

「ともに歩むふくしプランⅡ」の推進管理や、次期計画の策定に参加いただく委員を2名募集いたします。
資格:市内在住で10月1日現在満20歳以上の方
任期:平成25年11月1日～平成28年3月31日
応募方法:応募申込書に必要事項(住所、氏名、応募理由等の他、小論文「私が理想とする地域社会とは(800字程度)」)を明記し、持参、郵送、電子メールのいずれかによる提出。後日面談。申込書は窓口またはホームページでダウンロードできます。

締め切り:平成25年10月22日(火)【消印有効】

申込み:まちづくり推進班 TEL(484)6033

〒285-0013 佐倉市海隣寺町87番地

E-mail machicom@sakurashakyo.or.jp

委員募集

編集後記

毎年この時期になると、海や山の遭難事故のニュースが目につきます。そんな時いつも言われるのが「引き返す勇気」という言葉です。引き返す勇気とは、再チャレンジ出来る自分を信じる勇気でもあり、空気を読まない勇気・大勢に流されない勇気と言えるかも知れません。日本人には苦手なことかも知れませんが、引き返す勇気が必要なこと、まだ間に合うことがたくさん残っているような気がします。

(T・K)

